



2025年8月4日(月) —大阪大学 吹田キャンパス— 大学の大型装置を見てみよう！

プログラム

12:15	開場 受付開始
12:45～	グループ毎に出発
18:15～18:45	グループ毎に解散

「第20回女子中高生のための関西科学塾」B日程が、8月4日(月)に大阪大学吹田キャンパスにて行われました。
申込者が非常に多かったため、定員を3倍に増やして受け入れました。
当日は暑い中でしたが中高生56名が4つのグループに分かれ、途中で大学の売店に寄って阪大グッズを見ながら、4施設を回りました。
各施設で簡単に説明を受けてから実際に施設内を見学しました。

見学施設

・レーザー科学研究所 ・核物理研究センター ・超高压電子顕微鏡センター ・産業科学研究所

〈レーザー科学研究所〉

習ってないことがでも分かりやすく説明してくれた



きちんと計算されていて、レーザーが同じタイミングで一つの場所に届くようになっていてと学びました。



見た目は同じ配管でも、実は通っているレーザーの種類が違うことを知りました。さらに、チャンバー室の配管はバラバラに並んでいるように見えても、

〈産業科学研究所〉

光る植物の将来性に思いを馳せることがとても楽しく、永井先生のもとで研究してみたい



とても分かりやすく進路の視野が広がったかな

光るタンパク質を発現させた植物と1億円の対物レンズで観察したアメーバ細胞を見ました。
試料をロボットアームで顕微鏡に運び、自動観察しているところも見学できました。

〈核物理研究センター〉

大型機械を間近で見て、とても興味深かった



普段見ることができないサイクロトロンを間近に見学しました。
宇宙線を検出して音で知らせる装置を体験し、普段の生活でも宇宙線を浴びていることを学びました。



〈超高压電子顕微鏡センター〉

世界最高加速電圧の超高压電子顕微鏡を見学し、その大きさに圧倒されました。
原子を観察することができることを学びました。



顕微鏡の大きさにびっくりしました

関西科学塾とは・・・

女子中高生の理系進路選択を支援するための事業で、今年で20回目を数えます。神戸大学・大阪大学・京都大学・大阪公立大学・奈良女子大学が中心となって、近隣の教育委員会、企業、団体、NPOと連携して開催しています。